

KANDAI STYLE

特集

就職活動スタート!! 就活のギモン 解決スペシャル

みんなで一緒に考えよう。【関大誌上教室】
関大生“アルバイト”事情

【VIVA!学び場】社会安全学部
「減災政策研究室」永松伸吾 准教授

【働く関大人】アパレル業界／人事
株式会社ワコール 多田早那江さん

【なるほど・ザ・関大!】
関西大学 学食人気メニューランキング

【今月のシンクさんアクトくん 関大生の友の輪】
外国語学部4年次生 永田慎治さん

マナー・身だしなみ

Q1.どのようにして学びましたか？



田中 翔太郎さん
私は最初から公務員志望だったため、エクステンション・リーダーセンターに通い、講師の方からビジネスマナーなどを教わりました。

仁井 絵里佳さん

キャリアセンター主催のセミナーに参加して学びました。ペーパーワークやグループワークなど実践も交えたセミナーも多くあり、とても役に立ちました。

Q2.どのようなところを注意しましたか？

柘植 弘菜さん

前髪と横髪が顔にかからないようにしていました。化粧はナチュラルメイク、スーツに汚れがないか、雨の日はぬれたままの物を訪問先に持ち込んだりしないように気を付けていました。



菅原 淳さん

髪型は常に短髪で清潔感のあるよう心掛けていました。身だしなみに関しては首元、襟元、袖元、足元がしっかりとしているかを注意していました。確認は親などにしてもらっていました。

Q3.新しいスーツや靴は買いましたか？女性にはスカートとパンツどちらがいいのですか？

大中原 照吾さん

購入しました。ネクタイや靴は、自分のテンションを上げるためにブランドものを購入しました。



中井 萌乃さん

1着新たに購入したリクルートスーツと、入学式に着用したスーツの2着を所持していました。私の周りの女子ではパンツスーツ：スカート=3：7の割合くらいと感じました。

企業セミナー

Q1.どの程度参加しましたか？

仁井 絵里佳さん

大学で10月ごろから行われる業界研究セミナーや、合同説明会、個別の企業説明会など全て合わせてと60社くらい参加しました。



大中原 照吾さん

説明会参加は83社です(マイナビEXPO含む)。

Q2.参加して良かったことは何ですか？



菅原 淳さん

私は建設業界志望でしたが、各社セミナーの雰囲気や全く違い、そういった部分から社風を感じることもありました。一から建設業界の就活について親切に説明してくれた企業もありました。会社に赴き、社員の方からの話を直接聞ける機会は、就活の時しかないと思います。

柘植 弘菜さん

パンフレットなどの情報だけではなく、+αの情報を知ることができたり、何よりその会社でどのような人たちが働いているのかということを知ることができたのが良かったと思います。

業界・企業研究

Q1.何から始めましたか？

中井 萌乃さん

まずは興味の有無にかかわらず、全ての業界、業種を理解することから始めるべきだと思います。その手段としてインターネットや四季報などを活用してみてもいいと思います。



仁井 絵里佳さん

最初は業界を絞らず、いろいろな業界・企業の説明会に参加していました。その後、興味を持った業界、企業のセミナーに何度も行き、他社比較を行っていきました。

Q2.どの程度行いましたか？

大中原 照吾さん

その業界でのトップ3までの企業を業界地図などで調べ、どのような流れでその業界が回っているのか、実際にどのような業務をしているのか、まで丁寧に話せるレベルまで行いました。



田中 翔太郎さん

公務員志望の場合、開催回数は少ないですが、大学内や予備校で説明会が開かれることがあったので、可能な限り参加し、業界研究を行いました。

Q3.OB・OG訪問はした方がいいのですか？



菅原 淳さん

私はしなかったのですが、今振り返るとした方が良かったと思います。その企業内の生の声が聞けるいい機会だと思うので、大いに活用した方がいいと思います。

中井 萌乃さん

私はしませんでした。働いている人の声を聞くことで、その業界のことや生活スタイル、社員だからこそ分かる会社の雰囲気を感じられると思うので、志望する業界・企業の方へのOB・OG訪問はしてみてもいいと思います。

自己分析

Q1.どのようにして行いましたか？

中井 萌乃さん

自分の今までやってきたことから、なぜそれをしようと思ったのかなど、どんどん深掘りして行って、自分の根本にある性格や強みなどを見つけました。また、他者と比較することで、あらかじめ自分を見つめることができたと思います。



大中原 照吾さん

小学生から今までの出来事、イベント全てを書き出し、自分史を作成しました。親友、友達、友達の友達、初めて会った人、30人に自分の強み、弱みを小さな紙を作成して配りました(初めて会った人には予想して書いてもらいました)。

Q2.自己PRの内容はどうやって見つけましたか？

菅原 淳さん

小学生から現在まで、野球部に所属しており、年上の人と接する機会も多かったため、「人との対話が得意で、その人の性格や考え方に合わせて話せることができる。幅広い年齢層の方々や交友関係が広がった」という点をアピールしました。



仁井 絵里佳さん

幼稚園から現在まで、思い出せる出来事全て書き出しました。その中で、一番自分らしさが表れているエピソードを選びました。就活の初期と終盤では異なるエピソードを話していましたが、それは就活中も自己分析を繰り返す中で、より自分らしく話せるエピソードは何かと考え続けた結果、そのようになりました。

就職活動スタート!! 就活のギモン 解決スペシャル

いよいよ2015年3月卒業・修了予定者
そこで今回の特集では、アンケートからクアッ。すでに就職活動を終えた先輩
を対象とした就職活動がスタートします。
出てきた就活生のさまざまな疑問や悩みをピッ
が経験を基に解決方法をアドバイスします。

就活生のギモンに答えてくれる4年次生

大中原 照吾さん
経済学部4年次生
内定先：帝人フロンティア株式会社



落ちても正解! 全部正解!

田中 翔太郎さん
法学部4年次生
内定先：大阪国税局



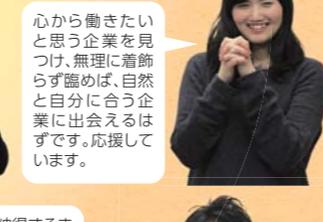
公務員試験の勉強はつらいけど、頑張れば絶対に結果はついてきます。努力を惜しまなければ大丈夫です。

仁井 絵里佳さん
社会学部4年次生
内定先：銀行



心から働きたいと思う企業を見つけ、無理に着飾らずに自然と自分に合う企業に出会えるはず。応援しています。

中井 萌乃さん
社会安全学部4年次生
内定先：アスクル株式会社



早く内定をもらうことよりも、納得するまで続けることが大切だと思います。最後まで諦めず本当に納得できるまで頑張ってください。応援しています。

私は「引かぬ、こびぬ、省みぬ」をモットーに取り組みました。自分に正直に、また愚直に向き合っただけの結果なら、全て受け入れることができると思います。真面目に取り組んでいれば縁は必ず回ってくるのだと思いますので、自分が納得のいく就活を行ってください。

菅原 淳さん
環境都市工学部4年次生
内定先：株式会社大林組



エントリーシート

Q1.何枚提出しましたか？



大中原 照吾さん
39社にエントリーシートを提出し、37社通過しました。

仁井 絵里佳さん
60社くらいでした。

Q3.証明写真はどこで撮影しましたか？

田中 翔太郎さん

関西大学の近くにあるフォトスタジオで撮影しました。



柘植 弘菜さん

心斎橋にあるお店で、ヘアセットやメイクしてもらい撮影しました。

Q4.資格欄には何を書きましたか？



柘植 弘菜さん
私は特に資格を持っていないなかったので、実用英語技能検定と中高教員免許状を取得見込と記入していました。自動車の運転免許を持っている人は、絶対に記入した方がいいと思います。

中井 萌乃さん

普通自動車第一種免許。他にも少しはいろいろと資格を持っていますが、プラスにならないようなことはわざわざ書かないようにしました。

Q2.やはり他人と同じエントリーシートでは駄目なんでしょうか？

菅原 淳さん

結果的に同じような内容になってしまうのは仕方ないと思います。質問に対し正直に、また明確な理由に基づいて回答をすることが一番大事だと思います。そうすれば、何を聞かれても自信を持って答えられると思います。



柘植 弘菜さん

企業の採用担当の方々には、何枚ものエントリーシートを見なければならぬため、できるだけ見やすく読みやすく、意識していました。特に手書きのものはきれいに書くことはもちろん、字の大きさや余白の使い方に注意して、フリースペースに記入する際には、一番伝えたいところの文字の字体を変えたり、派手にやり過ぎない程度に色を付けたりして工夫していました。

筆記試験

Q1.どのような対策をしましたか？



田中 翔太郎さん
公務員の筆記試験は、とにかく範囲が広いので、いろいろな科目(10科目以上)を順番に回しながら勉強しました。

仁井 絵里佳さん

キャリアセンター主催の模擬試験を受けたり、昨年はどの会社でどのようなテストが行われたのかを調べたりして、本を使って勉強していました。早めから対策を始めて良かったと思います。

大中原 照吾さん

市販の書籍を6冊買って、3回ずつ勉強しました。また、筆記試験だけ最初受験できる企業を調べ、片っ端から練習として受けました。WEBテストとペーパーでは、要領も違うので注意が必要です。多くの企業に受験して練習したり、参考書で勉強することをオススメします。

面接・グループディスカッション

Q1.面接練習はしましたか？

仁井 絵里佳さん

キャリアセンターで練習したのと、他にも、家で一人で話す練習をしていました。自己分析をしっかり行うことで、何を聞かれても答えられるという自信につながり、面接でも堂々と話すことができると思っています。



大中原 照吾さん

多くの企業にエントリーして面接慣れしました。話し上手だと自負していましたが、なかなかロジカルに話すことができませんでした。また、説明会と説明会の間のカフェは就活生だけでチャンスです。知らない就活生に話し掛け、面接練習を申し込んでいました。

Q2.心掛けたことはありますか？



中井 萌乃さん

相手からどう見えるかという印象を大切に就活を行っていました。そのため、面接中でなくても常に笑顔でいることを意識し、日頃から笑顔で絶やさないように心掛けていました。

菅原 淳さん

必要最低限のマナー、身だしなみ、はっきりと大きな声で答える、相手の目を見て話す、質問に対して簡潔に自分の考えを述べる、など常識的なことを一番心掛けていました。

Q3.グループディスカッションのポイントはありますか？

仁井 絵里佳さん

司会や書記、発表役などをしたことがありますが、何の役もしないことも多かったです。発言の回数もさまざまですが、発言が少なくても人の意見をしっかりと聞いて全体の流れを見ながら発言できた時は良い評価を頂きました。

柘植 弘菜さん

企業によってさまざまだと思いますが、私の場合、テーマには「新企画を考えて」「海外と国内、どちらでの学式の方が良いか」「モテる男性はどのような人か」などがありました。一度だけタイムキーパー役を担ったことがありますが、特に役割を担うことのない方が多かったです。でも、発言は積極的に行うようにしていました。



内定

Q1.内定の時期はいつ頃ですか？

中井 萌乃さん

私も、周りの友人も、大半は4月～6月に決まりました。



柘植 弘菜さん

私が内定を頂いたのは、4月後半～5月初めでした。私の周りの人も、だいたい5月中には決まっていたと思います。

Q2.進路決定後、やるべきことはありますか？

柘植 弘菜さん

内定先で研修会などがあれば必ず出席し、少しでも早く慣れていくこと、また内定者同士での交流を深めていけたらいいと思います。私の場合は、事前課題があるので、現在頑張っているところです。



田中 翔太郎さん

入社までの準備をするのも大切だと思いますが、社会人になると、学生時代のような自由な時間がそれほどないと思うので、残りの大学生活をしっかりと満喫するのでもいいと思います。

キャリアセンター

Q1.基本的な相談でも行っていいのですか？

柘植 弘菜さん

どんな小さな相談でもちゃんと聞いて答えてくださるので、不安なことがあればどんな相談に行ったらいいと思います。「今更こんな質問をしていいのだろうか」というようなことでも、親切に対応してくださるので大丈夫です。

大中原 照吾さん

いいと思います。どのようなことを相談するかある程度メモしておく、時間短縮できてスムーズです。12月後半からは、キャリアセンターが混み出して、待ち時間も長くなるので、いくつか質問をまとめていくことをオススメします。



Q2.どんな時に利用しましたか？また、利用した印象はどうですか？

菅原 淳さん

過去の企業のエントリーシート、SPI、WEBテストなど、問題集を開題する時に利用しました。また、建設業界ではどこの企業に関西大学からの推薦枠があるのかを聞きに行ったこともあり、相手から手を差し伸べてはくれないので、自分から積極的に聞いた方がいいと思います。



仁井 絵里佳さん

ほぼ毎日利用していました。エントリーシートのアドバイスだけでなく、面接の練習、就活の状況など、いろいろな話を聞いてもらっていました。いつも親身に聞いてくださるので、すっきりした気分が明日からも頑張ろうという気持ちになりました。

キャリアセンターからのアドバイス



キャリアセンター事務グループ

鍛冶 宗範さん

就職活動開始に伴い、不安を誰もが心のどこかに抱えていると思います。大切なことは「繰り返す」ではなく「積み重ねていく」ことです。就職活動を終えた4年次生の皆さんも決して順風満帆に活動を進めたわけではないと思います。さまざまな苦労を乗り越えた結果、今の笑顔があるのではないのでしょうか。内定は決して「ゴール」ではありません。自分の将来を考えて、さまざまな企業にチャレンジしてください。キャリアセンターでは皆さんの描く将来に一步でも近づけるよう就職活動に関するどんな相談にも対応をしています。簡単な質問でも結構です。何か不安を感じたらいつでもキャリアセンターまで足を運んでください。



アパレル業界／人事

株式会社ワコール 多田早那江さん

香川県立高松北高等学校出身
2009年文学部卒業

採用や教育の仕事を通じて
会社の確かな成長に貢献しています。

レディスインナーウェアを中心に、アパレル製品の製造・販売を手掛けるワコール。多田早那江さんは現在、人事部で採用業務を担当されています。「年間の採用計画の構築や採用広報、選考に至るまで、採用に関わる全ての業務に携わっています」という多田さん。若手社員向けの研修プログラムの企画・運営といった教育業務も担当しており、ワコールの未来を支える人材の採用・育成に取り組んでいます。

そんな多田さんが目指す採用の形は相思相愛。「ワコールとしては、『この人は社風に合っているし、入社後生き生きと働いてもらえる』、学生さんにとっては、『ワコールなら夢や目標を達成できる』、そのような相思相愛の関係を構築できるよう、就職活動用ではない学生さんの素顔に目を向けるよう心掛けています。

打ち合わせや面談など、人と会ってコミュニケーションを取る機会が多いという多田さんですが、実は大学入学当初は人見知りだったそうです。しかし、体育会バレーボール部でキャプテンを務めるなど、学生時代のさまざまな経験のおかげで、今では人と会って話をするのが何より楽しいと言います。「年間を通じて数千人の学生と出会いますが、学生の皆さんにとってはワコールの採用試験は1回きりのチャンス。皆さんの気持ちに応えられるように、私も一人一人との出会いを大切にしていきたいです」と採用に対する思いを語る多田さん。「就職活動で大切なのは行動すること。人事担当者やOB・OGなど、たくさんの人と会って話をして、皆さんも企業と相思相愛の関係を築いてほしいです」と就職を目指す後輩たちにメッセージを送ってくれました。

ある1日の
スケジュール

8:30 出社
9:00 始業
社内打ち合わせ
12:00 昼食
13:00 外資系会社と
採用広報の打ち合わせ
17:00 外出
18:00 卒検セミナーに参加
19:00 業務終了



仕事中いつも持ち歩いているアイテム。人と会うことが多いので、名刺は欠かせません。

VIVA!!

学び易



社会安全学部

「減災政策研究室」

永松伸吾 准教授

社会に寄与する防災対策を探求する。

社会に対する冷静な分析力と温かい心を養い、課題解決に向けてリーダーシップを発揮できる人材育成を目指しています。

災害に強い社会づくり。そのためには、地震や津波、火災などの直接的な災害に加えて、被災後の生活や経済活動など、災害リスクを幅広く捉えて対策を考えていく必要があります。減災政策研究室では現在、被災地の経済活動、中でも雇用に関する問題にクローズアップして研究に取り組んでいます。

ゼミではまず、災害と経済に関する資料を読み込み、そこで得られた知識や情報を基にディベートを行います。学生同士でディスカッションを繰り返すことで、知識の深化が図れるとともに、論理的な思考を身に付けていきます。また、繰り返しディベートを行うことで、自分の考えを正しく相手に伝えることができようになり、今後研究を進めていく上で必要な力が身に付くといえます。減災政策研究室が力を入れて取り組んでいるのが、被災地などの現場に足を運んで、目で見て感じて学ぶことです。2013年8月には、宮城県の気仙沼市と南三陸町で3泊4日のフィールドワークを実施しました。現地では、学生が二人一組に分かれて、被災した企業71社を訪問。現在、被災地の企業が抱えている「人材が不足していて雇用したくても雇用できない」という問題について、ヒアリング調査を行いました。フィールドワーク終了後には、調査で得られた被災地企業の人材確保に関する問題をまとめた論文とポスターを制作。10月に高槻ミュージックキャンパスで開催された日本災害復興学会で発表を行いました。減災政策研究室では、2年間の学びを通じて、被災した人々を思う温かい心と、被災地で起こるさまざまな問題を正しく理解する冷静な分析力を養うことを目的としています。減災分野にとどまらず、現代社会の課題解決に必要な能力を身に付けたい人にもお薦めの研究と言えるでしょう。



田仲史典さん(3年次生)

ディベートやポスター制作では、学生同士で何度も意見を戦わせました。おかげで自分の考えや意見を相手に正しく、分かりやすく伝える力が身に付いたと思います。



高野由希子さん(3年次生)

フィールドワークでは、テレビや新聞では報道されていない被災地のさまざまな問題を知ることができました。減災について学ぶことで得られた課題解決のための能力を、さまざまな分野で役立てていきたいです。



社会安全学部
永松伸吾 准教授

災害や復興の現場では、さまざまな社会問題を目の当たりにします。科学的なロジックだけではなく、人間的な優しさも両立する解を導く方策とは何か。決して簡単ではありませんが、そこに苦悩しながら、実現可能な解決策を見だし、世の中をリードできる人材を育成したいと思います。



なるほど・ザ・関大!

早い!安い!そしてうまい!!

関西大学 学食人気メニューランキング

毎日、豊富なメニューでたくさんの関大生の胃袋と、心を満たしてくれる学生食堂。

今回は、各キャンパスの学食の人気メニューをランキング形式でご紹介します。

千里山 (凜風館)



オススメ! 名物メニュー

関大マグマ丼
Sサイズ ¥300 (一般価格 ¥330)
Mサイズ ¥400 (一般価格 ¥440)

溶岩やマグマをイメージした麻婆豆腐と唐揚げの丼は、麻婆豆腐のピリ辛と温泉卵のまるやかさがクセになる一品。30年以上愛され続けている人気メニューです。
*2013年12月5日(木)~12月31日(火)まで大手コンビニで期間限定販売の予定



人気メニュー TOP 3

1位 カツ玉丼 Sサイズ ¥300 (一般価格 ¥330) Mサイズ ¥400 (一般価格 ¥440)
アツアツの玉子あんとかさかすの豚カツの名コンビ。ダントツの販売数を誇る超人気メニュー!

2位 からマヨ丼 Sサイズ ¥300 (一般価格 ¥330) Mサイズ ¥400 (一般価格 ¥440)
揚げたての唐揚げにマヨネーズがたっぷり。「マヨラー」にはたまらない一品!

3位 関大ランチ ¥400 (一般価格 ¥440)
[主食・副菜・主菜・汁]のセット。バランスの良さでリーズナブルな価格が好評!



学食からのメッセージ

手作り感を大切にしつつ、価格や栄養面でも気を使い、毎日利用していただける施設づくりを心掛けています。生協では管理栄養士が常駐していて、日頃の「食」に対するアドバイスも行っていきますので、気軽に相談に来てください。



尾形 久さん

高槻 キャンパス

人気メニュー TOP 3

1位 チキン南蛮丼
¥390 (一般価格 ¥429)
ミニ丼 ¥300 (一般価格 ¥330)
オリジナルタルソースでモリモリいける!

2位 カレーうどん
¥250 (一般価格 ¥275)
和風のカレーあんじ、具の肉と野菜がたっぷり!

3位 L棟ラーメン
¥300 (一般価格 ¥330)
生麺と自家製チャーシューのこだわりしょうゆラーメン!

高槻 ミュース キャンパス

人気メニュー TOP 3

1位 びっくりチキンわらじカツ
¥280
お皿からはみ出るくらい大きな揚げたてチキンが自慢!

2位 唐マヨ丼
S ¥280 M ¥330 L ¥380
揚げたての唐揚げにマヨネーズがたっぷり!

3位 野菜たっぷりちゃんぽん
¥350
野菜をたっぷり取れる具だくさんのちゃんぽん!

堺 キャンパス

人気メニュー TOP 3

1位 親子丼
M ¥350 L ¥400 LL ¥450
だしが決め手! 歯応えの良い鶏肉を卵でふんわりと仕上げた定番の丼。

2位 トリモコ丼
350円
テイクアウトで大人気! チキン南蛮が特製マヨでさらにおいしく!

3位 和風唐揚げ丼
350円
濃い味の唐揚げと卵の相性が抜群! わさびが隠し味の「THE 和ドンブリ」!

オススメ! 名物メニュー

BV ランチ
¥390 (一般価格 ¥429)
メインのおかずを8種類の中から2種類選べるセレクトランチ。



オススメ! 名物メニュー

本日の鉄板・鍋メニュー
¥350
鉄板ナポリタン、鶏つくね鍋など、日替わりで鉄板・鍋メニューを提供。



オススメ! 名物メニュー

オムライス
350円
(チキンライス+薄焼き卵)メデモソース=おいしくないわけがない!



学食からのメッセージ

未来ある大切な学生さんの健康を預かっているという責任を持って、全スタッフが一皿一皿真心を込めて提供しています。



津崎 竜一さん 篠原 寿幸さん

学食からのメッセージ

皆さんにおいしくおなかいっぱい、楽しんで食べてもらえるメニューづくりを心掛けています。何かリクエストがあれば、気軽に声を掛けてください。



牧浦 百合子さん

学食からのメッセージ

学生生活の中で食堂は本当に大事だと思います。「食堂でアレ食べようや」、そんな会話を自然にもらえるようなメニュー・雰囲気を提供できるように心掛けています。



辻野 弘之さん



外国語学部4年次生

永田慎治さん

関大生と関大前の思いを一つに。

2013年12月14日(土)、関西大学正門から阪急関大前駅にかけての関大前通りをキャンドルの明かりで照らすBRIGHT UP KANDAI Street 2013 (BUKS) が開催されます。「明かりを消して、灯かりをともしよう」というメッセージとともに、関大生と関大前の地域の人々との交流を目指すBUKS。その企画・運営を手掛けるBUKS2013実行委員の永田慎治さんは、学園祭実行委員会やThink×Act Projectなど、大学内のさまざまな団体でイベントを手掛けた経験があり、BUKS2013でも構想段階から携わっている中心メンバーです。「もともとは、ワークショップやライブイベントなど、いろいろな企画のアイデアを持った人間が集まって、何か新しいイベントができないだろうかと話合っただけで生まれたのがBUKSです。当日はキャンドルイベントを中心に、関大前通りのアコースティックライブやワークショップなど、関大の学生と関大前の地域の皆さんが交流できるさまざまなイベントを行う予定です」。

実行委員会のメンバーは、有志で集まった約30人。関大生と関大前が思いを一つにつなげることを目指す同イベントでは、何より関大前周辺地域の協力が欠かせません。そこで関大前通りの各お店にイベントに協力していただけるよう軒ずつ説明に伺ったり、多くの方にイベントを告知できるよう吹田市に広報をお願いするなど、全スタッフイベントの成功を目指して奔走しているそうです。「初めて開催するイベントなので手探りな部分はありますが、この先5年10年とBUKSが続くよう、たくさんの方に楽しんでいただけるイベントにしたいです」とBUKS2013に懸ける思いを語ってくれました。



BRIGHT UP KANDAI Street 2013

2013年12月14日(土)、関大前通りを中心とした関大周辺で開催されるイベント。キャンドルナイトをメインに、アコースティックライブなどの音楽イベントやみんなで作るキャンドルを作るワークショップなど、さまざまなイベントを実施する予定です。詳しくはBUKS2013ウェブサイトをご覧ください。
<http://buks2013.web.fc2.com/>

今回は、永田さんからのご紹介で地元、姫路市大塩町の青年団で活躍している但馬裕昌さん(安全4)が登場。お楽しみに!

Shinji Nagata

学部・研究科トピックス

法学部 / 法学研究科

研究論文を執筆しよう

もうすぐ卒論の締め切りです。論文に追われている4年次生もいることでしょう。日本の法学部は伝統的に卒論を必修としないようです。その理由には諸説あるようですが、本学部もご多分に洩れず選択制にしています。確かに論文執筆は大変です。しかし、すでに興味のある問いやテーマを見つけている方もいるかと思いますが、何か書きたいと思ったら、まずは教員に相談しましょう。意欲的な学生だと認知されるだけでなく、自分の主張を紡ぎ出すという貴重なスキルを身に付けることができます。

(教学主任 石橋章市朗准教授)

文学部 / 文学研究科 東アジア文化研究科

文学部と織田作之助

織田作之助が生誕100年を迎え話題を呼んでいます。文学部と縁の深い作家でもあります。織田は、泊園ゆかりの藤澤桓夫や、編集者神屋敷民蔵(専文・S4卒)に支えられて作品を発表し、織田も注目した名棋士阪田三吉を描いた北條秀司(専文・S2卒)は、戯曲家として活躍、文化功労者となりました。文学部卒の著名人たちは、織田と共に大阪文化を培ってきたのです。本年8月、NHK大阪が文学部の授業風景を全国に放映しました。学生の「夫婦善哉」の感想が配信され、興味深い出来事となりました。

(増田周子教授)

経済学部 / 経済学研究科

韓国大使らが北朝鮮問題で講演

10月4日、「朴槿恵・韓国大統領の北朝鮮政策」と題して講演会が行われました。李丙琪韓国大使の祝辞に続き、韓国外交部の魯主暎団長が韓国政府の新政策「朝鮮半島信頼プロセス」を



詳細かつ平易に解説しました。当日は、在京報道陣や一般参加者を含め、約300人の学生が熱心に聴き入りました。

(副学部長 李英和教授)

政策創造学部 / ガバナンス研究科

理系高校生が最優秀賞を受賞

前号の当トピックスで紹介した「政策創造の甲子園」。無事審査が終わり、表彰式も済ませました。論文部門の最優秀賞は岡山県清心女子高校2年の溝上優花さん。優秀賞は石川県立金沢泉丘高校1年、高木敏行さんら2人です。小論文部門でも全国から15人が入賞しました。町づくりなどを提言する力作ばかりですが、意外だったのは溝上さんも高木さんも理系コースだった点です。2人とも考え方がとても柔軟で「こういう理系の高校生も本学部に来てくれたら」といって考えてしまいました。

(深井麗雄教授)

外国語学部 / 外国語教育学研究科

新しくなったカリキュラム

外国語学部は若い学部です。初めての卒業生を送り出したことをきっかけにカリキュラムを見直し、通訳翻訳関連の分野も充実させることになりました。新しい科目も設置されます。通訳翻訳は地味な仕事です。客室乗務員のような華やかさはありません。でも、今年のノーベル文学賞受賞者のアリス・マンロー氏の短編を村上春樹氏が翻訳していたように、外国語学部の学生が翻訳する作品の作者が、将来、ノーベル文学賞を取らないとも限りません。そんな日を夢見て学生の指導に当たりたいと思います。

(李春喜教授)

人間健康学部 / 人間健康研究科 (2014年4月開設)

住吉祭の神輿渡御に参加しました

人間健康学部では堺市との地域連携事業として開設2年目から、大阪三大夏祭りの最後を飾る住吉祭へ、本学部所属の体育会学生を中心に、「神輿渡御」における神輿の担ぎ手として参加しています。今年も約120人の学生が参加し、日頃の鍛錬で培った力を十分に発揮して住吉祭を締めくくりました。

(学生主任 瀬英世准教授)



システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部 / 理工学研究科

理工系3学部の師走

理工系3学部では、12月1日(日)に、父母・保護者を対象とした「キャリアプランニングセミナー(2年次生)」および「キャリアデザインセミナー(1年次生)」を開催します。平成27年度卒業予定となる2年次生については、就職活動の時期が繰り下げられ、採用広報活動は3年次の3月、採用選考活動は4年次の8月からスタートとなる見込みです。就職活動の早期化・長期化が是正され、学業に優先的に取り組むことができる時間が十分に確保されることは歓迎すべきことでしょう。しかし、多くの理工系学部生にとって、

特別研究(いわゆる卒論)が佳境に入る4年次の夏から秋にかけての就職活動は、これまでよりも時間のやり繰りが難しくなるかもしれません。もっとも、就職活動のスケジュールが実際にどのように変わるのか、その詳細はまだ明らかではありません。従って、このたびの見直しをプラス方向に捉え、各自の就職活動を含むキャリア形成に積極的に生かすためには、事前の十分な情報収集と準備が肝要でしょう。理工系3学部はこれからも情報提供に努め、就職活動に取り組む学生の皆さんをサポートしていきます。

また、同月には理工系3学部の第4学舎全域を対象に「安全衛生週間」を実施します。安全衛生講演会の開催や安全管理チェックシートを利用した全研究室の一斉自主点検、安全衛生委員会メンバーによる巡回・点検などの取り組みを通して、学生・教職員の安全管理に対する意識の向上と実践による安全管理の強化を図ります。6月実施の「安全衛生週間」において指摘のなかった研究室も、引き続き気を緩めることなく、安全な学習・研究環境の維持を心掛けましょう。(環境都市工学部入試主任 松田敏准教授)

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部 / 商学研究科

1年次向け就職活動の支援を始めました

商学部では1年次春学期に簿記演習入門(必修科目、到達点は日商簿記3級合格程度の実力)を開講しています。そこでの学習成果をうまく活用し、11月の日商簿記検定試験3級を目標に、簿記検定試験のプロ、大原簿記専門学校と連携し、答案練習会(3級・2級)を今年から企画しました。われわれの目標は1年次2月、2年次6月の日商簿記検定2級の合格者を増やすことです。次年度も日商簿記検定合格を目指す学生諸君への種々の支援策を検討しています。商学部は、商学部生の実力を見える化します。

(中島道靖教授)

社会学部 / 社会学研究科

社会学専攻ソフトボール大会を開催



社会学専攻では、毎年11月にゼミ対抗ソフトボール大会「ソシオカップ」を開催しています。今年で12回を数える名物行事。

ほぼすべてのゼミのチームが出場、教員も参加して秋の一日を過ごします。4年次生は卒業論文の仕上げ、3年次生は就職活動に備える時期。この交流が学生たちの支えになります。

(副学部長 永井良和教授)

総合情報学部 / 総合情報学研究科

「マナーアップ作品コンクール」を開催します

総合情報学部では、公共スペースでのマナー意識向上を目的に「マナーアップ作品コンクール」を開催します。在学生を対象に、バス乗車や喫煙におけるマナーをテーマにした映像作品およびグラフィックス作品を大募集! 学部教員による審査を行い、来年1月末ごろに、優秀作品をK棟(情報演習棟)ギャラリーやウェブサイト等で公開します。また、期間中には専門家による画像編集ソフト等の講習会も開催します。応募期間は11/1~12/24(火)、総情生の積極的な応募を期待しています!

(西田晃一准教授)

社会安全学部 / 社会安全研究科

第4回東京シンポジウムを開催

去る10月28日に、第4回東京シンポジウムを開催しました。「企業は“国難”にどう立ち向かうのか?—巨大地震災害と感染症/パンデミック—」というテーマで、作家の高嶋哲夫さんから学外パネラーと本学部教員が活発な議論を行いました。また、図上演習など体験型危機管理演習を初めて企画し、演習参加者からは日常業務とも関連する部分があると大変好評を博しました。さらに、昨年に引き続き、各ゼミ代表の学生がパネル研究発表を行い、見ていただいた方々と活発な意見交換を行いました。

(永田尚三准教授)

専門職大学院トピックス

臨床心理専門職大学院

Self-Development

カウンセリングを単に言葉の返し方のようにマニュアル化された技術と捉える人が最近、増えてきています。ところが心の専門家は人生に絶望した方、悲嘆のふちにいってしまう方にもお会いします。そのような人に対して小手先の技術では通用しません。専門の知識や技能を身に付けると同時に、自分自身が深く成長する必要があります。そのためエンカウンターグループという合宿型のグループアプローチを行うのがセルフディベロップメント(自己成長)という授業です。英国やベルギーなどのperson-centered approachではこの方式が訓練として取り入れられています。私の知る限り、わが国で大学院の授業として先進的にこれを導入したのは本学くらいしかありません。

(中田行重教授)

併設校トピックス

関西大学高等部

シンガポール研修旅行を実施

2年生119人が10月15日から4泊6日の日程で、随所を实地踏査し、プロジェクト学習で培った探究能力や国際理解力を十二分に発揮することができました。事前に立てた計画にのっとり、企業や学校を訪問し、英語でのインタビューにチャレンジ。4日目は現地の大学生と一緒に散策し、会話も楽しみました。夕食後、ホテルで、各班の3日間にあたる实地踏査の成果をスライドで発表交流しました。最終日は、ホワチョン校との文化交流。



能楽・日本舞踊の演舞と中国民族オーケストラ・中国舞踊の交流は見応えがありました。(教頭 辻勝也)

Attention 大学からの重要なお知らせ

「セミナーハウス 白馬褥池高原ロッジを利用しよう」

自然豊かな長野県の北部、褥池高原スキー場の麓に建つ白馬褥池高原ロッジ。冬には、ロッジの目の前に壮大な銀世界が広がり、徒歩1分で褥池高原スキー場のグレンデに出ることができるため、スキーやスノーボードなどのウインタースポーツを存分に楽しむことができます。

利用定員

72人

宿泊料・食事料

区分	学生・生徒・教職員 教職員の家族	教職員の家族 (小学生以下)	校友およびその家族 学外者・その他	校友および 学外者の家族 (小学生以下)
宿泊料 (H22.10.1改定)	3,470円	2,420円	6,100円	4,000円
朝食	630円			
夕食	1,580円			

申し込みなどの詳細は

(http://w3.kansai-u.ac.jp/Jigyo/seminar/hakuba/hakuba_gai.html)を参照してください。

入退館・施設

入館 9:00~18:00

(それ以外の時間に来館される場合は、事前に入館予定時刻をご連絡ください。特に、冬季にバス等の早着により、早朝入館を希望する場合は、必ず褥池高原到着前にご連絡ください。)

退館 9:00まで(休館日は9:00で閉館いたします。)

施設 22:00

利用期間

4泊5日を限度とします。



関大トピックス

関西大学協賛「第3回大阪マラソン」開催

10月27日、「第3回大阪マラソン～OSAKA MARATHON 2013～」(大阪府・大阪市・一般財団法人大阪陸上競技協会主催)が開催されました。大会公式スポンサーの関西大学からは18人のランナーが本学オリジナルウェアを着用し、力走しました。

関西大学は第1回大会から協賛団体として大会運営に協力しており、今年も420人の給水ボランティアと24人のチャリティー募金ボランティアが参加。総合案内所では英語と中国語に精通した合計16人の語学対応ボランティアが外国人ランナーへの問い合わせに対応しました。他にも、応援団やバトン・チャリアーダー部を中心に、多くの学生が沿道から声援を送り、大会を盛り上げました。



給水ボランティアの様子



沿道応援イベントの様子

前田奈美さんの作品が、日本民間放送連盟賞ラジオCM第1種部門で最優秀賞を受賞

社会学部3年次生の前田奈美さんがCMコピーを手掛け、エフエム大阪が制作したラジオCMが、平成25年日本民間放送連盟賞ラジオCM第1種(20秒以内)部門で最優秀賞を受賞しました。このCMは「関大出身の社員がいる」というフレーズから始まり、関大出身者にはフィギュアスケート選手や小説家、肝つ玉母さんがいれば国会議員もいるなどと紹介し、関大生に広がる大きな可能性を表現しています。前田さんは社会学部メディア専攻に所属し、普段からさまざまな広告のキャッチコピーを見るのが好きで、将来はコピーライターになるのが目標。今回のCMコピーは、大学から帰宅する電車内の約1時間で考えました。前田さんは、「自分自身で作ったキャッチコピーを、たくさんの人に評価していただけて本当にうれしい。関大生や受験生にも聞いてもらい、関西大学で自分がやりたいことを探し、取り組んでほしい」と話していました。



前田さんが手掛けたCMコピー

関大出身の社員がいる。
関大出身のフィギュアスケート選手が
いれば、小説家もいる。
関大出身の警察官がいて、お笑い芸人
がいる。
関大出身の肝つ玉母さんがいれば、
国会議員もいて、
そして関大出身の、あなたになる。
さあ、関西大学で何しよう。

創立130周年記念事業 キャッチコピー・シンボルマークを選定

7月1日～9月30日までの間、本学関係者を対象に創立130周年記念事業のキャッチコピーおよびシンボルマークを募集した結果、キャッチコピー922点、シンボルマーク178点のご応募をいただきました。多数のご応募ありがとうございました。創立130周年記念事業策定専門部会のもとに設置した審査委員会において、学生の皆さんによる人気投票も参考に厳正な審査を行った結果、キャッチコピー部門は山本高史さん(教職員)、シンボルマーク部門は水出幸輝さん(社会学部研究科博士課程前期課程1年次生)が考案した作品が、最優秀作品として選定されました。キャッチコピーは、130年の伝統への自信と、未来への変革の決意を端的に表現していること、シンボルマークは、関大の象徴である「葎の葉」と紫紺カラーをシンプルにデザイン化し、未来に向けて発展する力強さが表現されていることが高く評価されました。最優秀作品は、一部修正を加える場合がありますが、今後、各種印刷物等に広く活用し、周知・浸透させていく予定です。

「この伝統を、超える未来を。(関西大学130周年)」

最優秀作品(キャッチコピーの部門)



最優秀作品(シンボルマークの部門)

関大人 四方山話 ◆ 「強さの秘密」 商学部 宇恵勝也 教授



今年の4月から体育会クラブの顧問を務めている。学生たちが試合や練習に取り組む様子は、大学に勤め始めて四半世紀余りとなる私の目にも、とても新鮮に映る。すっかり魅了されてしまった。

特に心引かれるのは、1年次生たちが伸び伸びとクラブ活動にいそんでいる姿である。そこには、全国的な問題となっている陰湿な上下関係などみじんもない。これはどうしたことかと不思議がっていると、誤はすぐに氷解した。そうした環

境をつくり上げ維持することを通じてチームを強くすることが、監督やコーチ、副顧問の基本的な考えであり、それを学生たち、とりわけ最上級生である4年次生たちがよく理解し行動しているのである。

このクラブの強さはいまや全国的に知られるところとなっているが、その強さの秘密は、みんなが力を合わせて築き上げた環境にあったのだ。そんなクラブの顧問であることは、私の大きな誇りである。

編集後記

就活の季節が本格的に到来した。企業面接ではバイトのチーフだったという学生が増えるらしい。その反面、世間では、バイトテロといった行為にみられるような、いわゆるバカッターと称される学生も増えているようだ。本誌の調査では関大生の約8割がバイトをしているみたいだが、くれぐれも他人のひんしゅくを買うような行為はせず、他人のことを思いやれる人間であってほしいと願う。そしてこれから春に向けて、文字通り就活の冬を乗り切ってほしい。(広報委員・法学部教授 笹本幸祐)

今月の表紙：中野翔太さん(法3)、牧野健吾さん(経3)、中原鈴代さん(文3)、松岡真也さん(政策2)、新悠さん(法3)、藤光良さん(商3)、辻村俊樹さん(商2)、松村尚澄さん(政策3)、田中康平さん(法3)、岩島志歩さん(文3)、北野彩菜さん(文3)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日：2013年12月2日(年9回発行)
発行：関西大学広報委員会
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
電話：06-6368-1121(大代表)